

事務所通信 パクチャー

2024年3月号

税理士法人PLUS 1

〒542-0081

大阪市中央区南船場 1-16-10 大阪岡本ビル5階

電話：06-6264-6135 FAX：06-6264-6136



南の方には春の便りが届き始め、北の方では根雪の下で地面の土が身を固くしていることでしょう。けれど春が近づけばいてついた土も溶け、地面はぬかるみまます。こうした春のぬかるみを「春泥(しゅんでい)」といいます。春泥の道は歩き辛くともその先には春が待っています。しっかり足元を見て共に進みましょう。

知っどこ! 「税」の マメ知識

今月のマメ知識：【富裕層の申告漏れが過去最高】

国税庁は令和4事務年度の「所得税および消費税調査等の状況」を発表しました。実地調査の件数、非違件数、申告漏れ所得金額の総額および追徴税額の総額は増加し、その1件あたりの申告漏れ所得金額などについて



も高水準とのことでした。主な取り組みとしては、富裕層に対する調査は増加し、申告漏れ所得金額も過去最高だった昨年を上回る980億円に上りました。また海外投資やインターネット取引(暗号資産等取引を含む)に対する調査では、いずれも申告漏れ所得金額は高水準でした。このような調査をする際は、事前に国外送金等調査、国外財産調査、租税条約等に基づく情報交換制度などを活用し、入手した情報を分析してから積極的に調査を行っているようです。今年度の申告漏れ上位の業種は経営コンサルタント、くず金卸売業、ブリーダーと続き、1位の経営コンサルタントの1件あたりの申告漏れ所得金額は3367万円、追徴税額は676万円でした。ちなみに前年度の1位も経営コンサルタントでした。

スマートフォン・スキャナを活用した自動仕訳について

佐藤です。近年スマート家電やインターネットの検索エンジンなど様々な場面でAIが活用されています。会計ソフトもAIを活用する時代になり、領収書や請求書を手入力するのではなく、スマートフォンやスキャナでレシート等の証憑を読み取り、AIが領収書の「日付」「金額」「内容」を読み取ることで数秒で仕訳データ化できるようになりました。我々が利用している会計ソフト『EPSON財務応援』でもAIを活用した自動仕訳機能が本格的にスタートし、現在お客様への案内に向けて準備を進めている段階です。スキャナ等で取り込んだ領収書・請求書の画像データは長期間保存されるため、仕訳入力の時間を削減できるだけでなく、後日内容を再確認したい場合などもすぐに検索できるため書類の山から探す必要もありません。

自社で会計入力をされていないお客様も利用できますので、運用方法が決まりましたら改めてご案内いたします。ご期待ください!!



今月の いろいろ 「掲示板」

ふるさと納税アプリについて

応援したい自治体に寄附することで全国の特産品やグルメを返礼品として受け取ることができるふるさと納税ですが、毎年返礼品を楽しみに寄附をされている方も多いのではないのでしょうか。

各人の収入や扶養人数、生命保険や iDeCo の加入状況により控除の上限が変わりますが、ふるさと納税アプリを活用することで簡単に上限額を計算することができます。

『さとふる』『ふるさとチョイス』などのふるさと納税サイトはスマートフォン用のアプリも配信されているため、年間の収入が給与のみの方は昨年末に受け取った源泉徴収票の金額を入力するだけで簡単に上限額をシミュレーションすることができます。5自治体までの寄附であれば確定申告が不要になる制度（ワンストップ特例）もありますので、これまでふるさと納税をしたことがない方も、一度シミュレーションしてみたいかがでしょうか。😊

振り向けば あそこにも ここにも 「商売のヒント」💡

今月の商売のヒント：【未来の前兆は今にある】

「兆」を含んだ漢字の「挑」と「逃」がインターネットで話題になっているようです。「兆」を前にしたとき「挑む」か「逃げる」か。ダジャレのような言葉遊びですが、これを読んだときパウロ・コエー



ーリョの『アルケミスト 夢を旅した少年』という小説を思い出しました。羊飼いの少年が「前兆」に従って自分の夢を追いかけていく冒険を描いた世界的なベストセラーです。著者のパウロ・コエーリョは

「未来の前兆は、今にある」と言っています。つまり未来に起こることは必ず今に兆しがあり、今に集中することで私たちは、未来の変化に対応できるようになるということです。私たちは未来に不安を覚えたり恐れたりしがちですが、未来は「今」の延長線上にしかありません。言い換えれば、今の決断や行動が自分の未来を作っているわけです。「兆」を前にしたとき「挑む」か「逃げる」か。夢があれば挑み続けようという考え方は正論ですが「挑む」は少し重い気がするので「挑む」を「行動」に変えて考えてみましょう。成し遂げたいことがあれば、小さなことでもいいからとにかく行動する。後回しにしたり失敗を恐れて何もしなかったりすると、貴重な「今」を失ってしまう。それは自分の未来を無駄にしているのと同じこと。だから自分が良いと思ったら、とにかく何でもやってみる。人生がうまくいっている人は、体験や出会いがチャンスを運んでくることを知っているので行動を惜しまないのでしょうか。何が起ころうとも不思議ではない世の中です。今に集中して、兆しを見逃さず、次の行動を起こす。そこには未来へのヒントやチャンスがきっとあるはずです。

李です。先月号に続き今月号も鉄道旅・駅そば編です。海外の旅行客に大人気な飛騨高山に在る白川郷・合掌作り集落へ名古屋経由で行って参りました。お隣の弁護士・藤田裕一先生におススメ頂いて名古屋駅ホームの名物きしめん店「住よし」にも立ち寄りました。ネットである程度の情報収集をしておいたので、迷いなく一連の流れはとてもスムーズだったと思います♪ まず、入口横の券売機でメニューを選び食券を購入して、入店。カウンターにその食券を置くとスタッフさんが確認して調理スタート。無駄のないとても熟練された身のこなしです。私は山菜きしめんを選びましたが、ほかの常連さんが選ぶメニューが大変興味深く箸を口に運びながらも聞き耳を立ててしまいました。基本のメニューに殆どの方が「天ぷら」や「玉子」をトッピングしていました。中にはカレーきしめんに玉子2個の追加注文や山菜きしめん追い山菜する青年もいて、山菜好きの私も次回は必ず追い山菜に挑戦決定です。駅弁以外、個性豊かな駅そば制覇という新しい鉄道旅の楽しみが出来ました♪ 次に名古屋駅で下車したら絶対リピート決定!!

